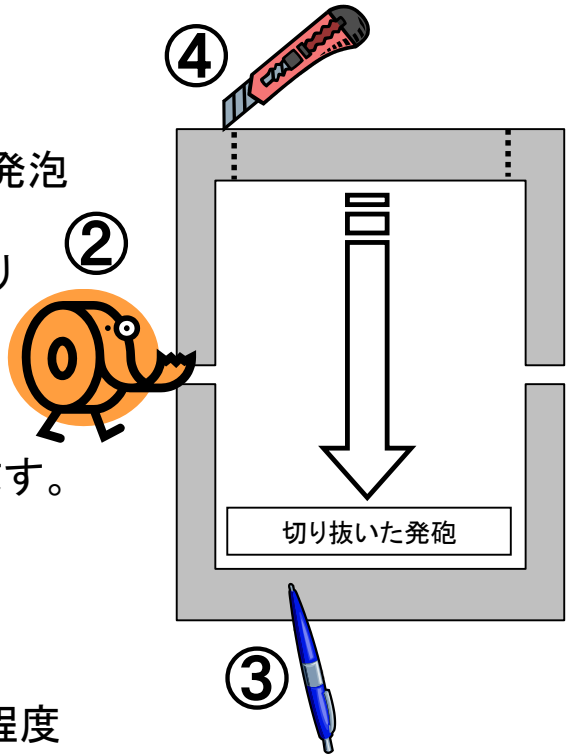


# 生ごみパックの作り方・使い方

## 容器作り

- ①一辺が50~70cm、深さが25cm程度の発泡スチロールを2個用意します。
- ②図のように2個を重ねてガムテープで貼り合わせます。
- ③底にボールペンなどで空気穴を8個程度開けます。
- ④上の底をカッターで切り取り、底に敷きます。



## 中身作り

- ①箱の底の木炭(大きい物は砕く)を5cm程度敷き詰めます。重さにして2~3kgです。
- ②木炭が見えなくなる程度に鹿沼土を敷き詰めます。約2kg程度。
- ③「床」を作って入れます。以下のものをよく混ぜて下さい。(1器分)
  - ・杉チップ— バケツ3杯
  - ・腐葉土— バケツ半分
  - ・堆肥—— バケツ半分
  - ・鶏糞—— バケツ半分弱
- ④上記の容量でおよそ8分目です。足りない場合は足して下さい。



## 生ごみの入れ方

- ①生ごみの水分を切ります。
- ②床は3つに分け、スコップで掘り生ごみを入れます。生ごみが500gに対し、米ぬかを片手に2杯程度振り混ぜます。
- ③生ごみは3日程で消えますので、4日目以降は1日目の場所に戻って入れてください。

